

三十周年記念事業

お知らせ

展示／西東京市指定文化財
「地租改正絵図」
写真展／「西東京の今・むかし」

中央図書館地域・行政資料室では西東京市関係資料を収集・保存しています。その中から、明治六年に施行された「地租改正条例」に基づく土地・課税制度変革時に記録された地引絵図「地租改正絵図」(明治八年作成と「大絵図」(明治十二年作成)を展示します。当時の田無村・保谷村を知る上で貴重な資料であり、土地台帳の原典とも言われています。

また、市内を撮影した写真をアルバムやCD・ROM形式で保存しています。そのデータも使用して、西東京市郷土資料室(西原総合教育施設内)が作成したパネルを展示します。

絵図と写真で西東京の移り変わりをたどってみてください。

展示期間 2月17日(金)・18日(土)
展示時間 午前10時～午後5時

場所 保谷公民館 視聴覚室

下野谷遺跡出土品の

展示と講演会

「縄文時代の大集落・下野谷遺跡」

下野谷遺跡は、東伏見2・3・6丁目にまたがる石神井川南岸から台地部一帯と北岸の一部を含む市内最大の

の遺跡です。昭和四十七年から発掘調査が行われ、旧石器時代(三万～一万二千年前)から近世・近代までの多くの遺構・遺物が発見されています。さらに、この遺跡が関東でも有数の縄文時代中期の大集落であることがわかってきています。

今回は、発掘された土器・石器を展示し、西東京市の歴史の始まりを感じていただくとともに、発掘作業に携わっている寺畑滋夫氏から、最新の発掘状況も紹介いただきます。

＜下野谷遺跡出土品の展示＞

展示期間 2月17日(金)・18日(土)

展示時間 午前10時～午後5時

場所 保谷公民館 視聴覚室

＜講演会＞

講師 寺畑滋夫氏(西東京市教育委員会文化財保護専門員)

日時 2月19日(日)午後2時～4時

場所 保谷公民館 視聴覚室

問合せ 中央図書館

☎0424・65・0823

※当日、会場へ直接お越しください。

大人のための点訳講座

図書館では、視覚障害の方を中心に点訳資料を提供しています。点訳をお願いしている田無点訳の会「ともしび」にご協力いただいて、今回、点訳講座を実施します。点字の成り立ちや仕組みを学んだ上で、実際に点訳の実習を行います。

点訳に興味のある方、是非ご参加

大人のための朗読会



※写真は朗読者の方々です。

ください。

期日

第1回 2月18日(土)・19日(日)

第2回 3月28日(火)・29日(水)

※各回ともに2日間。

時間 午後1時30分～3時30分

場所 谷戸図書館 読書会室

講師 田無点訳の会「ともしび」の方

対象 中学生以上(親子でもどうぞ)

定員 各15名(先着順・市内在住の方

優先)

申込 2月1日(水)午前10時から、

電話で谷戸図書館へ

☎0424・21・4545

※第1回、第2回の内容は同じです。

利用者懇談会報告

11月12日(土)と11月19日(土)に、

11月12日(土)午後6時45分から、閉館後の中央図書館で、三十周年記念事業の朗読会が開催されました。40名あまりの方が、朗読に耳を傾け、心地よいひと時を過ごしました。六つの演目を朗読してくださいしたのは、田無・保谷それぞれの朗読ボランティアの方々です。日ごろ、対面朗読や老人ホームなどで実績を積み重ねているみなさんだけあって朗読のすばらしさに参加者は身じろぎもせずに聞き入っていました。4月以降、谷戸・ひばりが丘・下保谷の各図書館でも開催します。へんろく期待

西東京市になってから初めての利用者懇談会を開きました。参加者は、両日とも2名でした。

図書館長が図書館の現状を簡単に説明してから、ご意見や図書館に望むこと、図書館への評価をお聞きしました。参加された方が図書館をよくご利用いただいております、広い視点で図書館行政を考え、支援していただいていることを感じました。カウンター対応やサービスの質的レベルアップ、小・中学校に対する支援・協力についてなど、図書館が積極的な姿勢で市民サービスを進めるよう、ご意見をいただきました。

これからもこのような機会を設け、より多くの利用者の方の声を伺えるよう、努めていきたいと思ひます。